

令和2年度政務活動報告書（会派用）

会派名 自由民主党

代表者名 橋本啓一



政務活動テーマ	活動内容
<p>市政推進のための調査研究</p> <p>■新型コロナウイルス感染症対策の推進、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中でワクチン接種体制の更なる充実や、飲食業をはじめとする事業者支援のあり方、更には財政措置や事務・権限のあり方に関する調査研究を行った。</p>	<p>仙台市を取り巻く状況は少子高齢化の急速な進展とともに目前に迫った人口減少の時代に加え、新型コロナウイルス感染予防策をはじめとする未知の感染症予防策、自然災害の発生など、大変厳しく困難な時代にあります。しかし、仙台の未来にわたる持続的な発展の実現とともに、市民1人ひとりが「誇り」と「幸せ」を実感できるまちづくりを目指し、私ども自由民主党は重点課題として以下の項目を掲げ調査研究をいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○PCR 検査体制の効率化、拡大に関する調査 ○ワクチン接種の実施措置や安定供給に向けた柔軟な実施方法に関する調査 ○感染症対策等に関する取り組みの再構築と支援交付金等の財政措置充実に関する調査 ○中等・軽症患者のスムーズな受け入れ態勢や疫学調査体制の充実に関する調査 ○休業要請に応じた事業者の協力金のあり方やサービス業関連事業者への支援拡充に関する調査 ○経営困難な中小企業への独自融資制度とテレワーク導入の助成等のデジタル化の計画的推進調査 ○コロナ禍における雇用の維持と事業継続に関する調査 ○アフターコロナを見据えた経済的支援策と整備推進に関する調査

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
<p>■全世代型社会保障の充実</p>	<p>少子高齢化が進む中、「子育て」と「介護」の問題に対し、良好な子育て環境づくりを進め、高齢者福祉の充実にも取り組むなど、「全世代型社会保障」を実現し、国が進める幼児教育の無償化に伴い、未就学児の健やかな学びと、安心して子育てできる環境の整備に対する以下の調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○待機児童解消に向けた幼保連携による保育の受け皿の環境整備拡充について調査研究 ○処遇改善による人材不足や質の確保の取り組みを図り、幼児教育の充実促進について調査研究 ○児童センター職員の処遇改善や充実など地域子育て支援の強化について調査研究 ○学習・生活サポートや、子供食堂等、子供の貧困対策の推進について調査研究 ○介護サービス基盤の整備と地域包括ケアを推し進め、地域での支え合いについて調査研究 ○障害者の生活を支援する体制づくりと障害理解の促進について調査研究 ○医療や救急体制の充実など市民の健康を守る体制づくりについて調査研究
<p>■市民の安全・安心の確立を目指す施策の推進</p>	<p>自然災害や犯罪などの様々な脅威から市民の生命と財産生活を守るとともに防災・減災に戦略的に取組み、新型コロナウイルス感染予防をはじめとする公衆衛生対策、防犯対策や交通安全、空き家対策に対する以下の調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○専門家をはじめ知見を有する方から、ヒアリング調査感染症対策の研究 ○台風等をはじめとする災害時の応急仮設等への対応など、関連する法整備の推進に関連した調査研究 ○東日本大震災の被災者への支援と復興の完遂について調査研究 ○災害における情報連絡体制の強化に関する調査研究

政務活動テーマ	活動内容
<p>■確かな教育の確立と次世代育成策の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大震災の経験の未来への伝承と防災環境都市の構築と発信について調査研究 ○復興事業の進捗に対応した国からの財源措置等について調査研究 ○消防団の充実強化に関する調査研究 ○防犯、交通安全、空き家対策など市民の安全・安心の充実について調査研究 ○改正された災害救助法等の確実な実施や対応に関する調査研究 <p>子どもたちがたくましく生き抜く力を育むとともに学力向上に向けた取り組みといじめ問題への対応、特別支援教育などの教育を取り巻く諸課題に対する以下の調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子供・子育て支援の新制度である認定こども園等の有効な活用と事業者との連携に関する調査研究 ○教職員定数をはじめ、指導手法や指導体制の充実など学校向上策の推進について調査研究 ○さらなる少人数学級の拡大推進について調査研究 ○幼保小連携の促進により未就学児接続への取り組みについて調査研究 ○学校施設やICTなど良好な教育環境づくりについて調査研究 ○いじめ問題の根絶に向けた取り組みの強化について調査研究 ○特別支援教育(学級)の推進や不登校対策の充実について調査研究 ○社会教育施設の機能強化など生涯学習の充実について調査研究
<p>■地域経済の活性化と経済政策の更なる推進</p>	<p>市民の生活や福祉、まちの魅力と活力の向上を支えるための基盤づくりと地場産業・中小企業の活性化や起業促進、交流人口の拡大、都市型の農業づくりなど、地域経済政策を加速させ、力強い雇用と消費を実現する為、以下の調査研究を行った。</p>

政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>■責任ある財政運営と財政基盤の確立</p>	<p>○産学官連携等による地場産業・ものづくり産業の支援について調査研究</p> <p>○市内大学連携による地域づくりと活性化対策に関する調査研究</p> <p>○次世代放射光施設の整備促進にかかわる調査・研究</p> <p>○国家戦略特区や最先端のイノベーションを活用した競争力強化について調査研究</p> <p>○JR 仙台駅や仙台空港、仙台港の更なる機能の強化・拡充に関する調査研究</p> <p>○魅力と賑わいにあふれる商店街づくりと、定禅寺、仙台駅前の再開発をはじめとする中心部の再生についての調査・研究</p> <p>○仙台の魅力発信と東北の交流人口の更なる拡大、仙台、山形、福島をはじめとする他都市との連携について調査・研究</p> <p>○東北観光復興対策交付金等をはじめとした期間延長や財政のあり方の調査研究</p> <p>○国際級会議（学会）の誘致促進について調査研究</p> <p>○付加価値の高い都市型農業づくりや後継育成等について調査研究</p> <p>持続的に市政の課題に対応し、責任ある財政運営と強固な財政基盤の確立に向けた税収増につながる長期ビジョン事業等への予算配分や、国に対しても、財源確保に努め、国からの税源移譲や課税自主権の強化などに対する以下の調査研究を行った。</p> <p>○地方交付税等の税源確保に向けた国へのはらたきかけと関連した調査研究</p> <p>○事業の厳選化や民間活力の活用などを通じた財政健全化について調査研究</p> <p>○徴収体制の強化による市税、国民健康保険料等の収納率向上について調査研究</p> <p>○公共施設マネジメントや市有建築物の長寿命化等の推進について調査研究</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>■未来に向けて魅力ある街、まち・都市づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地方分権や大都市の財政需要等に対応した税源移譲の推進 ○健全な財政運営を進める為の関連した条例策定に向けた調査研究 ○国庫補助金等による重点的な財源支援に関する調査研究 <p>仙台市が未来に向け、地域が持つ力を最大限に発揮することのできる環境づくり「杜の都」の環境や文化、都市インフラの充実に対する以下の調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「杜の都」の環境保全や「グリーンフェア開催」等、緑あふれる街づくりの推進について調査研究 ○市有施設の長寿命化計画を進める為の維持管理等に関する調査研究 ○伊達文化を生かした都市の魅力づくりについての調査研究 ○きめ細やかな地域づくりの取り組みへの支援強化について調査研究 ○道路や交通、下水道、橋梁、無電柱化など市民生活を支える都市インフラの老朽化対策と充実について調査研究 ○市民の目線を取り入れた本庁舎並びに議会等の建て替えに向けて調査研究 ○文化の振興、拠点となる音楽ホールの早期建設について調査研究 ○温室効果ガス削減に向けた環境保全の推進とリサイクル等の資源化対策の調査研究 ○人口減少地域に対応した公共交通網整備に関する調査研究

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和2年度政務活動報告書

会 派 名 自由民主党

議 員 名 橋 本 啓 一



仙台市を取り巻く、少子高齢化・人口減少の展開という大変厳しい状況にあって、民間と行政が力を合わせ新しい発想で経済をはじめ福祉、教育、そしてまちづくりなど、持続的な発展を実現する責務があります。又、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、市民生活をしっかり守る取り組みを強力に推し進めることが急務です。

決意と覚悟を持ち、市民一人ひとりの声に対応した市政運営を実行する為に、下記の各般にわたる調査研究を行った。

政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>◆新型コロナウイルス感染症対策</p> <p>○感染拡大防止と医療体制の整備</p> <p>○雇用の維持対策と財政支援</p> <p>○適切・迅速な情報発信について</p> <p>○新型コロナウイルスの検査体制の充実策</p> <p>○医療・福祉の施策について</p>	<p>医療機関と連携した、安定的なワクチン接種体制の確立と、高齢者・障害者福祉施設等への感染防止対策に関して意見交換を行うとともに調査を行った。</p> <p>飲食店や中小企業等の資金繰り支援や、給付金の拡充のあり方と国からの支援給付金の拡充や政令市への直接交付の効率化に関する聴取・調査を行った</p> <p>先を見据えた具体的方針や支援策の発信について意見交換を行った。 又、具体的かつ多くの情報発信の進め方について聴取を行った。</p> <p>ドライブスルー方式によるPCR検査体制による感染の疑いのある人も検査できる仕組みによる効率化と拡大策や、感染者の行動歴など、万全な疫学調査体制づくり、積極的情報開示のあり方に対する意見交換を行い、調査を行った。</p> <p>コールセンターの対応拡充、#7119電話相談体制の活用、PCR検査の拡充、医療品不足への対応等について、各都市の取り組み状況等を調査した。 又、軽症者（自宅待機者）のマニュアル作成や、自粛期間中の健康維持について聴取を行った。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>○経済・雇用支援について</p> <p>○教育、保育への支援について</p>	<p>サービス業や飲食業への経営支援、地元中小企業への対策、テレワーク導入の為の助成制度、支援制度の適切な情報発信等について、調査を行った。</p> <p>AI型教材の導入をはじめとしてオンライン教育の推進、児童クラブにおける人材の確保、在宅児童の勉強のあり方、保育所と幼稚園との連携のあり方について聴取・調査を行った。</p>
<p>◆市民生活の安全・安心の推進</p> <p>○地域コミュニティづくりと活性化対策について</p>	<p>高齢化が進展する町内会組織において、世代間の連携や交流を促進し、地域の課題解決に向けた取組みを行うとともに、NPOや民間団体、PTA団体等の持つノウハウや経験を地域活動に結び付けるネットワークづくりの取組みについて調査を進めた。</p>
<p>○区役所のサービス向上の取組みについて</p>	<p>各区の独自性を活かし、各区役所間の競争性を導入した格付けを行う等、更なる市民サービス向上の調査を行った。</p> <p>又、ワンストップ窓口をはじめ、市民にわかりやすい窓口業務の在り方の研究、調査を行った。</p>
<p>○消防団、交通指導隊の機能強化と支援について</p>	<p>消防団、交通指導隊の充足率アップに向けた取組みと小中学校のPTAや子供会育成会、オヤジの会といった関係団体との交流連携・ネットワークづくりの構築についての取組みの調査・研究を行った。</p>
<p>○地域の防犯・防災とその強化について</p>	<p>町内会をはじめ、体育振興会、子供会育成会、商店会、オヤジの会等が横の連携と情報の共有を図り、その活動を補完し合うことにより、一体的な安全・安心につなげる体制づくりの調査・研究を行った。</p>
<p>○更なる投票率アップと適正な選挙事務改善について</p>	<p>大学生、専門学校生を対象とした若年層の投票率アップ対策と各種の取組み、そして選挙事務のミス、トラブルの発生防止に向けた研究・調査を行った。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
<p>○自助・共助の仕組みづくりについて</p> <p>◆社会保障充実の推進</p> <p>○地域福祉の強化について</p> <p>○地域医療の充実について</p> <p>○障害者の就労支援について</p> <p>○介護サービスの充実について</p> <p>◆確かな教育体制と次世代育成の推進</p> <p>○教育環境の充実支援策</p> <p>○子育て環境支援の拡充</p>	<p>中高生も含めた多くの地域防災リーダーを育成するなど、地震や豪雨等のあらゆる自然災害に備えた自主防災組織の体制強化について意見交換、調査研究を行った。又、女性の視点を踏まえた防災の対策づくりの調査を行うとともに、民間事業者と連携した帰宅困難者対策の更なる充実についても調査を進めた。</p> <p>介護保険事業計画のもと、見んか事業者との意見交換を行い、介護報酬や人材確保等の支援のあり方等について、調査を行った。又、地域包括ケアシステム構築に対応した包括支援センターの更なる機能強化策について調査研究を行った。</p> <p>市内における二次・三次救急の適正な配置バランスの検討や、地域のかかりつけ医との連携強化による課題解消の取組みについて調査を行った。又、私立病院におけるガン対策や総合的なうつ対策と、精神医療や小児救急医療と夜間こども救急診療所の体制・整備について、調査研究を進めた。</p> <p>障害者への資格取得支援や情報提供、民間事業者とのマッチング等、各種支援の効果的なあり方について調査・研究を行った</p> <p>介護報酬に左右されない介護サービス基盤の整備に向けた体制づくりと事業者との連携強化について意見交換と調査を行った。又、認知症対策など介護予防事業や生きがい、健康づくりの事業の拡充を進める為の調査を進めた。</p> <p>教職員定数の見直しや特別支援学級の編成見直しといった現場対応や不登校対策の支援拡充策と「タダゼミ」等のNPO団体との連携による支援策について聴取・調査を行った。</p> <p>幼児教育と保育の無償化に伴う財政支援のあり方や、子ども医療費助成への財政措置に関する意見交換を行い調査を行った。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
○地域における子育て支援について	<p>児童センターと小学校における放課後子供教室のあり方、そして、地域資源（人材）を活かした子育てのバックアップを図る取組みの調査研究を行った。又、待機児童対策として、幼稚園から認定こども園のスムーズな移行や延長保育、休日夜間保育の充実や保育所の拡充に伴う、人材と質の確保のための待遇改善、又、認定こども園への移行に向けた環境、整備に関連し、地域の実情やニーズの情報収集を行った。</p>
○子どもの貧困対策について	<p>関係団体より経済的困窮家庭に育つ子供の経済的支援やその支援に取り組む民間団体、必要とされる支援等について調査・研究を進めた。</p> <p>又、学習・生活サポートを実施している民間ボランティアについての情報収集や取組みについても意見聴取と調査を行った。</p>
○教育環境の整備について	<p>少人数学級の推進をはじめ、いじめ問題の対策強化と特別支援教育の充実、不登校対策について意見聴取・調査を行うとともに、未就学児に対する幼児教育の充実に関する調査研究、学校支援地域本部の対象校拡大と不登校対策に関連したスクールソーシャルワーカーの増員等の強化について研究調査を行った。更に、ICTを活用した教育環境づくりについても調査を行った。</p>
○いじめ対策について	<p>いじめ対策専任教諭の活用方法の再検証、フリースクール等の取組みや特別支援コーディネーターの適正配置、又、特別支援教育の更なる推進に関する調査研究を進めた。</p>
<p>◆地域経済の活性化の推進</p> <p>○アフターコロナを見据えた経済対策と支援</p> <p>○デジタル化に向けた実施支援策</p>	<p>東北の核としての仙台市の役割と広域連携・交流を踏まえた取組みや誘客促進策、又、将来を見据えた税制、財政のしくみづくりについて、有識者等から聴取し調査を行った。</p> <p>マイナンバーカード普及促進と活用による手続きの効率化とデジタル化の基盤整備の支援と ICT 教育の推進に関する意見交換を行うとともに、調査を行った。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
○地域経済活性化に向けた経済政策	東北放射光施設の立地や東北圏域内における観光・経済交流の連携によるイノベーション都市実現に向けた取組に関する調査を行った
○中小企業の体力強化について	中小企業の抱える課題やそのニーズに対する支援のあり方、産業振興事業団等との積極的な連携について、意見交換会を行うなど検証と調査を行った。
○農業施策の振興等について	高齢化の進行に伴う農地の耕作放棄地の対策や後継者不足に対応した人材育成や農地の集約、市民農園への転用など、課題解消に向けた調査研究を進め、意見交換会を行った。
○賑わいと活力のある経済の活性化について	国家戦略特区の活用や、在仙大学間の連携、都市の競争力強化策や定禅寺通りと仙台駅前の再開発を踏まえた市中心部の活性化について（地下街の検討等）調査研究を進め、交流人口拡大等についての意見聴取、調査を行った。
○広域連携と観光交流拡大について	アフターコロナを見据えた広域的連携強化と仙台空港、仙台港の積極的活用によるインバウンド、アウトバウンドの一体的な推進について意見交換、調査研究を行った。
○若者への就労支援について	若者へのキャリアカウンセリングを行う「若者サポートステーション」の利用促進や若者への情報提供などを行うジョブサポーターの強化を進める為の調査研究を行った。
○深刻化する介護福祉分野での人手不足対策について	即戦力となる外国人の受け入れを期待する福祉関連団体からの意見を聴取するとともに、外国人研修生のあり方や取組みについて調査を行った。
◆未来への魅力あるまちづくり ○公共交通の利便性向上と利用促進について	市中心部の渋滞解消を見据え、地域ごとに異なる課題のあらい出しと効果的なバス、地下鉄の連携等やIC乗車券イクスカ等を活用した活性化策について調査、研究を進めた。又、タクシー事業者等が取り組む地域循環バスの有効性の検証や活用について、調査研究を行った。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
○道路、橋梁、トンネル、公園等の長寿命化対策について	老朽化が進む各種施設の有効な長寿命化の取り組みについて研究、調査を行った。又、長寿命化対策強化の為に財政的強化策としてネーミングライツ等の民間活動の有効性の検討と導入の意見聴取を行った。
○市郊外部のまちづくりと空き家対策について	進行する人口減少と高齢化対策としてリバースモーゲージや空き家の有効活用と管理の為に民間業界団体との意見交換会実施や行政との連携協力のありかたについて調査研究を進めた。
○文化施設の充実について	文化振興の拠点となる音楽ホール等の関連や早期建設に向けた先進地の取り組み事例等の調査研究を行った。
○都市計画道路の見直し後の整備について	関係する既存道路の早期の整備や廃止予定の先行取得用地の有効活用等について調査研究を行った。
○街路樹の適正な管理について	市内各所に見られる根上りの対策強化と老化した街路樹の更新のあり方等、安全向上に向けての取り組みについて調査研究を進めた。
○市街化調整区域について	市街化調整区域における違反状況の調査を行うとともに、地域の状況に応じた支援のあり方について聴取を行った。
○空き家対策について	空き家対策への取り組み状況を調査するとともに、固定資産税や都市計画税の課税の取り組み、市民への情報発信策について聴取を行った。
◆健全な財政運営と財政基盤、そして行政改革 ○責任をもった財政運営について	国からの税源移譲や課税自主権の強化をはじめ、本市の財政状況を見極め、事業の源泉化や民間活力の活用を通じた財政健全化に向けた調査研究を行った。
○行財政改革の一層の推進と市議会の活性化について	公務の民間委託の更なる推進と市役所体質の改革、コンプライアンス遵守の徹底を行う為の意見交換、各区役所の土、日開放や平日の窓口業務の時間延長等の検討についても調査研究を進めた。又、公共施設マネジメントや市有建築物の長寿命化の推進について調査を行った。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和2年度政務活動報告書（会派用）

会 派 名 自由民主党

議 員 名 跡部 薫



政務活動テーマ	活 動 内 容
跡部 薫	
A) コロナウイルス対策 災害対応、地域防災減災の推進	A) コロナウイルス感染症対策、ワクチン接種、感染予防策、 台風・ゲリラ豪雨・大雨災害による土砂崩れ、地滑り・宅地被害対策促進、大規模地震対策、災害対応力向上策等
B) 自主防災活動、自助・共助・公助など、災害に対する備えなど防災力向上策 災害対応法制の整備	B) 自主防災組織支援策や自助・共助・公助の促進等、災害時の各種情報伝達手段の研究、提言 災害救助法の改正と政令市の救助権限拡充
C) 高齢者福祉、地域福祉政策	C) 地域包括ケアシステム、認知症予防、介護保険制度や高齢者福祉施設整備促進、人材確保、各種福祉施策充実策等
D) 地域医療政策、介護保険制度等施策	D) 介護現場への研究成果の実践、医師不足解消施策等、外国人材の雇用、介護現場での人材確保策調査等
E) 小中学校教育政策	E) 幼保小連携策、特別支援、学力推進教育、キャリア教育の促進、未就学児の発達障害児童対策、幼児教育推進、学校エアコンなど酷暑対策と指定避難所整備調査、提言
F) 地域コミュニティ再生・活性化策	F) 高齢化社会対策、地域連携策、町内会の活性化・人材育成、地域コミュニティ相互の交流促進、パークゴルフ場の誘致等
G) 生涯現役社会の推進	G) 団塊世代就労施策の促進、高齢者の生きがい創出等
H) 幼保連携、子供子育て支援策	H) 幼稚園・認定こども園支援策、各種子育て支援施策の充実、他都市事例の研究、認定こども園移行、幼保連携制度の推進等
I) 地域経済活性化	I) 農・商・工の連携策、新規事業促進策、地域イノベーション・各種地域産業支援策・交流人口拡大、観光連携促進等
J) 地域防犯対策	J) 地域安全策、各種防犯事業の促進
K) 都市機能・中心市街地活性化・都市景観政策	K) 中心市街地再生、リノベーション促進と公民連携のまちづくり、スマートシティ・エコシティの実現、都市景観策充実等

<p>L) 都市交通・道路整備策</p> <p>M) 環境対策・ゴミ問題</p> <p>N) 地方分権の推進策</p> <p>O) 議会改革、議会活性化策</p> <p>● 令和3年1月22日(金) 9:30~17:30 宮城県牡鹿郡女川町</p> <p>① 女川町役場(宮城県牡鹿郡女川町女川1-1-1)</p> <p>② 東北電力女川原子力発電所 (宮城県牡鹿郡女川町塚浜字前田1)</p> <p>その他各種団体、仙台市内における</p>	<p>L) 地下鉄・バス等の公共交通結節機能促進、道路・橋梁の更新等社会インフラの整備・再生策等</p> <p>M) 家庭ごみ分別促進、環境政策等、震災ガレキ対策等</p> <p>N) 災害時の大都市へ権限移譲推進、特別自治市の研究、道州制の導入、東北振興策など地方分権施策の推進策</p> <p>O) 議会における政策立案機能推進、議員提案政策条例の取り組み推進、政務活動費の充実策、議会改革、議会広報・議会報告会など、透明感ある議会、活性化策の研究</p> <p>① 原発2号機の再稼働の経緯、地元同意の状況、反対者への説明状況、震災復興のまちづくり 女川町須田町長から直接復興状況についてヒアリング 再稼働について地元合意の経緯と安全性の担保、地元住民の意見の受け止め、これまでの町の活動と今後の見通し</p> <p>② 原子力発電のメカニズム、安全性、福島原発との違い 安全性・対策の確認、発電のメカニズム、福島原発との防潮堤の高さ比較、各種危険の対策と想定について</p> <p>地元活性化対策・子育て支援策等、調査ヒアリングを実施</p>
---	---

※ この報告書は収支報告書に添付してください

令和2年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 加藤 和彦



調査・研究テーマ	活動内容
<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染症対策 ○仙山連携の強化 ○農食産業の振興 ○豪雨・防災対策 ○有害鳥獣対策 ○区役所機能強化 ○地域経済対策 ○教育環境対策 ○スポーツ振興 	<ul style="list-style-type: none"> ○西部地域仙山連携強化 ○地域街づくり ○機能集約型都市構造の強化 ○地域・町内会・各種団体、仙台市域内外における地域活性化対策など、現地調査やヒヤリングなどを行い活動。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和2年度 政務活動報告書（会派用）

会 派 名 自由民主党

議 員 名 菊地 崇良



政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>【全 般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 憲法・地方自治関連法 ◇ 国際法・国連 ◇ 危機管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害救助法 ・ 原子力災害対処 ・ 広域避難・国民保護 ・ 災害時支援・受援 ・ 豪雨災害対応 ・ 感染症対策（新型コロナ） ◇ 財政運営 ◇ 契約 ◇ 都市運営・経営 ◇ 復興交付金等 ◇ 人材育成・労務・働き方改革 ◇ 行政組織（体制・態勢） ◇ 文書管理 ◇ 監察 ◇ 広報・広聴 ◇ まちづくり政策 ◇ 地方創生・国家戦略特区 ◇ 生活再建・防災集団移転 ◇ 交通・治安（安全・安心） ◇ 区政・文化スポーツ振興 ◇ 市民活動 	<p>左記の全般、定例会等ごとのテーマについて、継続的、或いは都度により下記活動によって調査・研究及び研修等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調 査 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 実 視 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市域内における各政務テーマに係る現場進出による状況確認・調査 ・ 必要に応じ、市域外の政務テーマに関連する先進事例等の状況確認・調査 ◇ 公 聴 <p>地域住民、自治会、企業、学校・研究機関、その他各種団体等からの直接、または電話・書簡・ICT等による聴取</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問、または小職事務所来訪による市民等相談受け ・ 地域、自治会等での市政報告会、説明会等における市政情報の提供と意見聴取（双方向型の意見交換・討議を含む。） ・ 意見聴取ハガキ（市政報告誌等に添付）による聴取 ・ 各種通信手段（電話、ICT（HP、E-mail、インターネット通話・会議などに

- ◇ 法定受託事務「自衛官募集」
- ◇ 高齢者介護・保健
- ◇ 障がい者支援
- ◇ メンタルヘルス
- ◇ 保育園・幼稚園
- ◇ 児童相談・保護支援
- ◇ 環境保全・震災廃棄物対策
- ◇ 産業振興・新エネルギー
- ◇ 農業振興・TPP・EPA
- ◇ 観光・国際交流・経済活性化
 - ・ オリ・パラレンピック
 - ・ 仙台港・仙台空港
 - ・ リノベーション
 - ・ 台湾・タイ直行便
- ◇ 都市計画・区画整理
- ◇ 地下鉄東西線・公共交通
 - ・ 立地適正化と地域交通
- ◇ 道路・橋梁
- ◇ 公園・緑地化・水系保全
- ◇ 教育行政・新地方教育法
- ◇ 総合教育会議・教育の大綱
- ◇ いじめ・不登校・体罰等問題
- ◇ 教科書採択の手続き
- ◇ 教職員指導監督・管理
- ◇ 小中学校及び地域連携
- ◇ 生涯学習・PTA活動
- ◇ 社会教育施設・運営
- ◇ 選挙管理・事務
- ◇ 下水道・農業用水・河川
- ◇ 水道・ガス・交通事業
- ◇ 水源地保全
- ◇ 病院施設・経営・感染症対策
- ◇ 消防・救急ヘリコプター等
- ◇ 広域連携
 - ・ 政令指定都市

による投稿受け等)による意見聴取

※ 公共・公益性、公平性、特異性(緊急性等)を踏まえた時期的優先順位に留意

◇ その他

- ・ 文献・書籍、機関・研究誌、IT等による情報収集
- ・ 政経・教育セミナー、研修会等への参加による調査
- ・ 本都市議員及び国会・他都市議員との情報収集・共有・意見交換
- ・ 本都市当局及び政府・他都市当局等からの情報収集・共有・意見交換

○ 研究

- ・ 実視、公聴、文献・書籍、機関・研究誌、ICT等により収集した情報に基づく研究
- ・ 地域住民、自治会、企業、学校・研究機関、その他関係団体及び各級議員・行政機関等との意見交換・討議等による研究
- ・ 政経・教育セミナー、研修会、大学機関における研究

○ 市民に対する市政に係る情報提供・説明及び市政参画意識啓発のための講演・講話・広報・発信

○ 関係省庁・国会議員への陳情・要望や情報交換・意見交換等による法律改正、制度設計・予算配分・事業化の促進

※ 広範多岐にわたりこれまでにない速度で激変する国及び地域社会の動向に即応す

- ・ 東北中核市等基礎自治体
 - ・ 仙台・名取市等隣接市
 - ・ 被災自治体への支援
- ◇ 地方分権・大都市制度

るため、前述の各手段を適切に活用するほか、政務補助員、アルバイトにより政務活動を効果的・効率的に補佐させつつ、ボランティア等のご協力を得て業務を遂行する。

【参考】

仙台市議会HP「会議議事録」

<http://www.city.sendai.miyagi.dbsr.jp/index.php/#detail>

仙台市議会「インターネット議会中継－自由民主党 菊地崇良」

http://www.sendai-city.stream.jfit.co.jp/?tpl=speaker_result&speaker_id=165

菊地たかよし公式ウェブサイト

<https://www.kiku-taka.jp/>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和2年度政務活動報告書（会派内用）

会 派 名 自由民主党

議 員 名 佐々木 心



政務活動テーマ	活 動 内 容
○新型コロナウイルス対策	◇新型コロナウイルスに関わる感染症対策、経済対策、医療体制について企業、団体、個人との意見交換を行い、調査研究をした。また、コロナワクチンの意見書作成やワクチン接種についての Q&A を作成し周知広報活動を行った。
○犯罪被害者支援	◇犯罪被害者支援に自治体事の格差があることがわかり、宮城県の条例との関係性を調査し、本市独自の条例制定に向けて関係者との意見交換を行った。
○地下鉄交通体制	◇地下鉄南北線の車両更新の現状や仙台市交通事業経営計画が適切な状況であるか調査研究を行った。
○オンライン環境	◇新しい生活様式にあわせオンライン会議を行うために市民施設などの公共施設の Wi-Fi 環境を調査し、整備実現のために関係団体との情報交換を行った。また避難所などの施設についても他都市の現状を調査し、スマートロック導入に向けて調査研究を行った。
○子どもの遊び場整備	◇幼稚園関係者や子育て世代からの要望の多いこどもの遊び場の整備について本市や他都市の状況を確認し、整備の必要性を調査した。また、子育て情報アプリが作成され市民への周知広報を行った。
○障害支援策	◇継続して行っている障害理解を関係団体とオンラインなどでコロナ禍の現状について意見交換を行った。
○インターンシップ	◇コロナ禍で学生の現状など議員インターンシップを受け入れ直接、大学生との意見交換を行った。また、学生が考える希望ある未来についての研究発表の助言などを行った。

<p>○大手門復元</p> <p>○仙台市内病院再編</p> <p>○被災地視察、福祉避難所</p>	<p>◇大手門復元の署名を市長に提出し、今後の「史跡仙台城跡整備基本計画」について課題と現状について調査研究を行った。</p> <p>◇東北労災病院、仙台赤十字病院、県立がんセンターの3病院統合について自公太白区選出の県議市議と意見交換を行い、現地存続にむけて他都市の現状などを調査し、赤十字病院と宮城県知事に要望書を提出した。</p> <p>◇東日本大震災が10年の節目をむかえ、震災以降荒浜小学校などを視察した。また福祉避難所の現状と課題について調査研究を行った</p>
--	---

※この報告書は収支報告書に添付してください。

令和2年度政務活動報告書(会派内用)

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

会派名 自由民主党

議員名 松本 由男



調査・研究テーマ	活動内容
<p>1 総合的に危機管理ができるまちづくり</p> <p>2 出産・保育・教育の充実したまちづくり</p> <p>3 子ども・高齢者・障害者にやさしいまちづくり</p> <p>4 雇用が持続するまちづくり</p> <p>5 潤いのある生き生きしたまちづくり</p> <p>(議会改革は割愛)</p>	<p>主に、次の視点により住民との意見交換、情報収集及び視察・研修等を行い、議会活動等に反映した。</p> <p>(1) 自助・共助が機能するコミュニティづくり</p> <p>(2) 耐震・耐火化・空き家対策の推進</p> <p>(3) 平素から顔の見える災害時要援護者の地域見守りシステム構築</p> <p>(4) 被災者により沿った心の復興支援の強化</p> <p>(5) 避難所運営等の核づくりの充実</p> <p>(1) 地域一体となった出産・育児のための環境づくり</p> <p>(2) 待機児童の解消と質の向上</p> <p>(3) 段階的なキャリア（職業感）教育の推進</p> <p>(4) 特別支援教育環境の充実</p> <p>(5) 保育及び教育現場の負担軽減</p> <p>(1) 児童虐待未然防止、早期発見のための仕組みづくり</p> <p>(2) 高齢者・認知症の地域見守りのための仕組みづくり</p> <p>(3) 待機高齢者の解消スピードアップ及び成年後見制度の普及</p> <p>(4) 障害者の日常生活・移動支援の拡充</p> <p>(5) 福祉現場の負担軽減</p> <p>(1) 若者から高齢者まで生涯にわたり活躍できる職場環境づくり</p> <p>(2) コンパクトシティー化（職住近接）による仕事と生活の調和の推進</p> <p>(3) 農商工連携による第一次産業の発展</p> <p>(4) 第三次産業（サービス）の効率化</p> <p>(5) コンベンションシティー化（人・物・情報等の交流の場）の推進</p> <p>(1) 市民参加型の歴史・文化・国際観光案内人の育成</p> <p>(2) 生涯にわたり学び、スポーツのできる環境づくり</p> <p>(3) ドーム型施設の誘致・整備</p> <p>(4) 地域に伝わる伝統芸能・祭りの再生</p> <p>(5) 「まちなか田舎」を大切に環境づくり</p>

※ この報告書は、収支報告書に添付してください。

令和 2 年度政務活動報告書

会派名 自由民主党

議員名 菅原 正和



政務活動テーマ	活動内容
<ul style="list-style-type: none">・公共施設への PPP、PFI 活用について・公共施設の木材化について・歴史まちづくりについて 市民に幅広く市政について報告する	<ul style="list-style-type: none">・PFI 手法の先進事例として岩手県紫波町 オガールプロジェクトを視察 詳細は添付書類 視察報告書を参考・紫波町庁舎地元材の活用事例を研究・盛岡市の取り組みを研究・市政報告書 15 号 16 号の発行

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和 2 年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 高橋 卓誠



政務活動テーマ	活 動 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスみついて ・新型コロナウイルスに対する各種支援策について ・観光施策について ・宿泊税について ・オガールの取り組みについて ・オリパラについて ・県施設との連携について ・兄弟別園について ・地元経済、産業ブランドの取り組みについて ・みやぎ環境税について ・家庭ごみの課題及びごみ集積所の問題について ・デジタル化について ・音楽ホールについて ・大手門及び歴史資源の活用について 	<p>市政に関する市民からの要望・意見を聴取し、現地調査、実態調査を行い、関連局局長、部長、課長や職員と懇談し、また、議会、委員会、調査特別委員会等で発言し、問題解決に努める。新聞、インターネット、専門書や資料、また有識者からの意見聴取を行い研究し、仙台市政に生かせる施策等を提言、提案を行う。</p> <p>問題事例や施策については他都市事例も現地調査や実態調査も行う。</p> <p>仙台市民の安全で安心な暮らしができ、心から豊かになれるよう、市民と行政の橋渡し役を行う。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和2年度政務活動報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

会 派 名 自由民主党
議 員 名 渡 辺 博



政務活動テーマ	活 動 内 容
○財政	<ul style="list-style-type: none"> ○地方財政と政府政策との関係性、「新三本の矢」地方創生広域連携・公共施設の集約化・複合化、歳出の削減効果 ○公営企業の効率化 ○市債の独自発行の可能性
○経済活性化	<ul style="list-style-type: none"> ○自治体の経済政策の比較検討、本市の採用すべき政策の調査 ○外国資本の導入の可能性
○復興の取組	<ul style="list-style-type: none"> ○国と自治体との関係、官民連携の在り方調査
○まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○人口減少とまちづくりに関する調査 ○市民協働の可能性と陥穽
○子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て支援制度と自治体行政 現行制度の概要と新制度の概要の関連性、利用者側から見た新制度の在り方、市町村議会の課題と事業計画の在り方、乳幼児医療制度の充実 ○切れ目のない子育ての検証
○議会改革	<ul style="list-style-type: none"> ○地方分権改革と地方議員の地位、議員の報酬の在り方、議員の役割と活動の活性化 ○議員権能の強化と市民福利の向上
○防災危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ○地方議会の役割、東日本大震災と議会、危機管理のフェーズ、事前対策、復旧時の対応、防災対策基本条例(継続)について、ミサイル対応、国民保護法と自治体 ○震災時の議会の在り方の検証
○議会改革	<ul style="list-style-type: none"> ○議会の政策立案機能、公職選挙制度の研修と充実 ○市民の議会理解の促進と権能の拡大
○高齢者政策	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者施設における CAPP(動物介在活動)の効実態調査、仙台市の政策への実現性の調査 ○減少傾向にある老人クラブの活性化策調査、地域貢献 ○高齢者の社会参加

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
○図書館行政	○利用活性化政策、宮城野図書館利用実態調査、仙台メディアテーク図書館視察、メディアテークの検証と今後の可能性 ○蔵書の管理と市民要望への対応
○市有地の有効利用	○市有地の有効利用と施設の複合化の効果と問題点、市民サービスの在り方（公園の利用）
○公文書の管理と利用	○先進都市公文書館視察。基礎調査の上での本市での活用 ○公文書の管理と活用
○高齢者と生涯スポーツ	○ダンス、合気道、ソフトテニスにおける高齢者の実態調査と意見聴取、政策立案者との協議と実践
○教育	○教育再生に関しての方策調査、標準学力検査の検証と活用、 ○教職員の役割の認識と実践 ○青少年の健全育成、地域協力の確保策の検討
○自治体予算の在り方	○予算の考え方、歳入歳出のポイント、財政診断のノウハウとこれからの自治体財政運営について継続調査
○政務調査費	○政務活動費の再検証と制度の在り方、関連条例の見直し等 ○評価と充実
○地域包括ケア	○地域包括ケアシステムの市民理解と行政の役割 認知症対策調査、地域団体との連携の在り方
○国民健康保険制度	○国民健康保険制度の理解と今後の運用について ○制度運営の限界と可能性
○公園整備と利活用	○公園空白地における整備手法の研究 PFFI ○時代の変遷に対応した公園法の在り方についての調査
○介護保険の現状と自治体の役割 (研修)	○自治体リーダーの在り方と評価 ○自治体財政分析 ○人口減少社会の地域経営
○自治体財政研究 継続	○日本の地域再生に於ける米国型 TPP の活用の可能性 ○グラスツールと社会変革 (日本改革のうねりとその役割) ○地方財政にやさしい環境政策
○経済活性化	○商店街の対策（振興、後継者育成、地域連携） ○新産業育成 ○未来型放射光施設の活かし方 ○起業と継続支援の在り方の研究
○安心安全のまちづくり	○防犯カメラ、一斉メールの運用の可能性。安心安全まちづくり基本計画調査 ○風水害対策の具体的取組みについて ○国土強靱化計画 ○国民保護法の実際の運用への取組み ○冬季の除融雪対策について ○警察署と交番の適正配置
○都市の在り方	○仙台型大都市像の構築の検証(継続)、特別自治市の実現の方策
○市民協働	○審議会の在り方、委員の選任の工夫

政務活動テーマ	活 動 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ○網紀 ○人材育成 ○働き方改革 ○文化行政 ○新庁舎議会棟建設 ○仙台駅東地区開発 ○グリーンフェアに対する取り組み ○大学後の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○朝礼の活用と効果 継続 ○公益通報制度の活用と運用について ○始業就業時間の見直しと効果 ○仙台市職員の人材育成、研修の在り方 ○海外研修の充実 ○教職員を含めた働き方改革 ○伝統文化振興 ○演劇振興 ○クラシック音楽振興 ○ジャズを始めとしてポップスの市民生活に与える可能性と活かし方 ○音楽ホールの検討, 県市の役割分担 ○城下町仙台のブランド構築の可能性 ○新庁舎議会棟の建設検討、市民利用の可能性の検討 ○定禅寺通りと新庁舎の一体的開発と活性化についての考察 ○仙台駅東地区の総合的な活性化対策の研究 ○まちづくり協議会の活用 ○活動区域の拡大の検討 ○宮城県所有地との連携 ○仙台市の緑政の総括と今後の活用 ○仙台藩時代からの緑政の活用 ○グリネストシティ実現の可能性 ○産学官金連携 ○行政課題解決のための取り組み ○仙台市職員の研修のための活用

令和2年度務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 赤間次彦



調査・研究テーマ	活動内容
<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある都市づくり ・障害者スポーツについて ・障害者施設について ・音楽ホールについて ・市庁舎建て替えについて ・地域ブランドについて ・市消防団応援事業所制度について ・都市整備 ・交通事業 ・相互交流事業について ・いじめ問題 ・震災関連文書の公開について ・認知症初期集中支援推進事業について ・パークゴルフ場の開設・利用・整備、運営 経緯体、利用者の反応等の調査 ・地域交流まちづくりセンターについて ・施設の指定管理と運営状況 ・幼児教育 ・シティセールス ・インバウンド、アウトバウンド ・選挙事務手続きについて ・国際姉妹都市交流について ・経済成長デザインの見直しと次期計画につ いて ・2025問題 ・安心安全なまちづくり ・高齢者の労働参加について 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 ・資料収集 ・関係者からの聞き取り ・先進事例の調査 <p style="text-align: center;">定例会終了後等に議会通信（広報誌）を作成しており、市民や各種団体等に配布している。</p> <p>研究テーマや、時事的な問題等について市民や各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題点などを抽出し、議会の場での議論や要望、提案活動、働きかけなどを行っている</p>

<ul style="list-style-type: none">・政令市の権限について・付加価値の高い都市農業づくり・地球温暖化対策・企業誘致と雇用・次世代放射光施設整備について・学校施設内の整備について・電力調達、電力契約について・循環型社会について・豊かな農業施策を確立し、食の安全について・豊齢者・子育て・障害者の支援について・市民待望の文化・スポーツ施策の充実について・教育の充実について・新型コロナウイルス対策・その他	
---	--

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和2年度年政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 佐藤正昭



調査・研究テーマ	活動内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種について ・震災メモリアル事業について ・集団移転跡地利活用について ・再開発事業について ・安全、防災対策について ・医療施策について ・高齢者施策について ・幼児教育について ・子供医療費助成 ・待機児童について ・災害時における政令市権限について ・非常用電源について ・観光振興について ・世界的なイベントの誘致について ・子育てにやさしい街作り ・企業誘致 ・就労支援について ・中心市街地の活性化対策について ・音楽堂、文化ホールについて ・より良い保育所の運営について ・市役所の建て替えについて ・スポーツと街づくりについて ・次世代の農業施策について ・文化振興策について ・都市間交流と街作りについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 ・資料収集 ・関係者からの聞き取り ・先進事例の調査 ・その他 <p style="margin-left: 20px;">（他都市視察）</p> <p>令和2年7月1日（水）～3日（金）2泊 出張先：参議院会館、神戸、岡山</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業施策について ・儲かる農業、農産物の輸出について ・都市づくりについて、神戸市について（ポートピア） ・医療福祉施策について ・コロナ禍の第一次産業について ・コロナ禍の経済施策について ・その他 <p>令和2年7月27日（月）～29日（水）2泊 出張先：東京、横浜</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市役所、横浜市議会、新庁舎について ・議会図書館運営について ・市議会、議場の運営について ・IR構想について ・環境施策とエネルギー施策について ・福祉施策について ・コロナ禍の施策について ・その他 <p>令和2年10月15日（木）～16日（金）1泊 出張先：東京（衆議院会館、参議院会館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常用発電機負荷試験について ・電力、ガスの自由化について ・仙台駅東再開発について ・せんだい都市再構築プロジェクト ・国の財政、施策について ・都市再生緊急整備地域の拡大 ・その他

<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ問題について ・仙台市のリーダーシップについて ・未来型の環境施策について ・八木山動物公園の将来像について ・仙台駅前、東西の開発について ・より良い区役所制度について ・公民連携施策について ・国と仙台市の役割分担について ・森林環境税について ・仙台とタイ、台湾との交流促進について ・企業型保育事業と仙台市との関係について ・新電力と仙台市の関係について ・公共施設、学校施設への太陽光発電導入について ・東北全体の発展と仙台市のハブ機能について ・中心市街地の活性化と街づくりについて ・インバウンド施策について ・児童生徒の学力向上策について ・学校の建て替え施策の促進について ・新型コロナウイルス対策について ・アフターコロナの経済対策について ・学校設備環境について ・その他 	<p>令和2年10月26日(月)～29日(木) 3泊 出張先：東京、宮崎市、大分市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクールについて ・仙台市若林区東道路について ・経済、流通施策について ・海外の商業の状況と日本の商業、流通システムについて ・犬、猫の介護について ・中心市街地の活性化策について ・オーロラビジョンの有効利用について ・その他 <p>令和2年11月9日(月)～11日(水) 2泊 出張先：泉佐野市、関西国際空港、東京</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪都構想について ・大都市整備制度について ・ふるさと納税について ・関西国際空港について ・民間運営について PCR検査、抗体検査について ・5Gについて 整備状況について ・その他 <p>令和2年12月21日(月)～22日(火) 1泊 出張先：小平市役所、立川市、福島市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所について ・子供、子育て支援について ・保育所運営について ・議会、議会本会議場について ・その他 <p>令和3年2月1日(月) 日帰り 出張先：郡山市、福島市役所、福島市議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間会社 NSG(ガレッジリーグすずき) ・福島市役所 ・福島市議会 ・その他 <p>研究テーマについて市民や各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題点などを抽出し、議会の場や日々の政務活動の中で役所の皆さんと意見交換や議論をし、要望、提案活動、働きかけなどを行っている</p>
--	---

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和2年度政務活動報告書（会派内用）

所属会派名 自由民主党

議員名 鈴木 勇治



政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>行財政改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国からの災害関連予算の獲得及び市民生活関連予算の十分な確保 ・ 公営企業の活性化 ・ 税財源の確保と財政健全化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行財政改革の進捗、予算の状況、財政の健全化、職員のモチベーションの向上等々について市役所内各課を訪問調査、ヒアリングや意見聴取を行った。
<p>農業振興と基盤整備（農業を基軸とした都市づくり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境に負荷の少ない農業と有機農法、自然農法との経営可能性 ・ 持続可能で生活の成り立つ農業経営 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実行組合等や各農業者との意見交換や意見交換を行った。特色ある生産物の模索、新しい栽培方法等の研究採用による特色ある農業づくりの調査、農業施設の現地調査を行った。 ・ 農業を基軸とした限界集落からの脱却方策について研究。坪沼地区での活動実践
<p>スポーツ振興と健康づくり スポーツイベントによる活性化 東京オリパラの活用によるスポーツ振興 交流人口の増加策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東北各県主要都市との差別化策と特徴のある街づくり ・ 観光施設の充実と発掘 ・ 観光とまちづくり 	<p>市民スポーツのあり方や本市スポーツ施策、施設の在り方に対する調査研究を行った。（女性スポーツ団体、高齢者スポーツ団体、小中生のスポーツ団体の活動団体の訪問）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツの国際・全国大会誘致の促進について調査 ・ スポーツビジネスの振興と観光関連産業との連携策 <p>都市間交流を強めるために都市魅力の作り方、交通網市内の基幹交通軸の延伸を進めるべく活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染拡大防止策のスポーツ大会での徹底
<p>環境とごみ問題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境負荷低減策の充実の働きかけを行った。 ・ 家畜糞尿、食料品の食べ残し、農業生産物等のメタンガス化施設の普及、坪沼地区での可能性を調査した。また学校給食センター食用廃油の活用策を展開した。

高齢者介護基盤の充実

- ・高齢者の入所施設の整備促進を進める。
- ・介護事業者の団体及び介護を続ける家庭等の訪問調査を行い、各事業者と連携の上、当局に要望活動を行った。
- ・高齢者、障害者等の食事自立支援サービス事業の充実・・・事業者の調査を行い当局に改善を求めた。

子育て支援策の充実

- ・医療費助成制度の充実
 - ・幼稚園の積極活用
 - ・家庭保育福祉員の集合体によるミニ保育所設置
 - ・放課後児童クラブの事業の充実
- 教育施設の充実（小中学校）

- ・幼稚園や無認可保育園と連携をはかった待機児童対策を進め、子育てをしやすく、働きやすい保育サービスの拡充を求めた。
- 老朽化した学校施設について状況調査し早急な改善を求める活動を行った。

大都市制度の在り方及び地方都市の権限の拡充

- ・住民ニーズに的確に応え、市民にとってより充実したサービスを提供していく為には、権限、財源をもつことが不可欠である。また早急な復興に向けては、スピード感も欠かせないこともあり、指定都市市長会で検討を進めてきた特別自治市を含め、新たな大都市制度実現に向けて市民の議論を喚起し積極的に取り組んだ。

議会改革

- ・開かれた議会のあり方
- ・市議会の ICT 化

- ・開かれた議会の在り方についての進化について、また議会の ICT 化の進捗について、他市議会との情報収集、必要性の懇談を行った。

都市交通施策と基幹道路の安全確保 交通弱者対策と狭隘道路の安全確保

- ・交通安全施設業協同組合との勉強会や懇談会を重ね現状と改善策を市当局に提言した。
- ・狭隘道路の改善について、土地家屋調査士の活用について同協会会員との勉強会に参加
- ・通学路の安心安全対策の徹底を求め、現場調査、学校や保護者のヒアリングなどを行った。

一 昨年の台風 15 号の被害に関連

- ・ 国からの予算獲得と執行状況
- ・ 農業基盤の被害復旧
- ・ 道路等生活環境の復旧促進
- ・ 各種支援策の円滑な導入
- ・ 風水害時の避難計画と避難所の在り方

新型コロナ感染症の蔓延に影響される中小零細企業の経営状況の影響

被害個所の調査、被害者からの聞き取りを行い、農業施設生活施設のいち早い復旧を求めた。

市民生活の自粛による経済影響が深刻となることから訪問ヒアリングを行った。今後の支援策などの意見を聴取した。

- ・ 時短協力支援金の適切な活用
- ・ 関連事業者支援の適切な活用
- ・ 中小企業等事業からの相談、意見把握、指導をおこなった。

令和2年度政務活動報告書（会派内用）

会 派 名 自由民主党
議 員 名 西澤 啓文



政務活動テーマ	活 動 内 容
1. 観光施策について	国内外の観光客の仙台への誘客に向けての方策について調査・研究
2. スポーツ施設の整備について	民間活力導入も含め、更なるスポーツ施設整備を進めることで、市民のスポーツ活動をより活性化する方策について調査・研究
3. 中心市街地の再整備について	中心市街地の再整備に向けてビルオーナー等へのインセンティブを設けることでその促進を図る方策の調査・研究
4. 空き家対策について	現在特に大都市においてそのニーズが高まっている、入居予定者によるリノベーションを推進し、その有効利用を図る方策について調査・研究
5. 農業振興策について	農業振興に向けて、6次産業化への方策について調査・研究

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
6. 高齢者等の安全・安心の確保について	心身に不安をかかえる独り暮らし高齢者や重度の身体障害者の安全・安心確保策について調査・研究
7. 仙台港の利用促進について	仙台港の管理に本市がより積極的に関わることにより、この周辺への関連産業集積とそれによる雇用の促進を図る方策について調査・研究
8. 仙台空港の利用促進について	民営化後の仙台空港の利用促進に向け今後本市がどの様に関わることが必要かについて調査・研究
9. 物流拠点の機能強化策について	JR 貨物ヤード移転に伴い、その周辺も物流拠点としての整備を推進することで、東北の物流の一大集積拠点として機能するための方策について調査・研究
10. 新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルス感染防止対策、コロナ禍における本市の経済対策

令和 2 年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 野田 讓



政務活動テーマ	活動内容
○新型コロナウイルス感染症への対応について	<ul style="list-style-type: none"> ・いつ、誰が感染してもおかしくない。身近に感染者がいるということを前提とした対応の必要性。又、家庭それぞれの事情や症状などが様々であることから、個別の状況に応じたウィズコロナ時代の家庭向けマニュアルの整備の必要性等の調査研究
○仙台市の未来都市について	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs 未来都市に選定されたことで、戦略的な政策推進やシティーセールスなど仙台市の特性や強みを積極的にいかせるよう調査等を行う。
○国土強靱化について	<ul style="list-style-type: none"> ・震災からの復興、毎年のように起きる度重なる風水害、新型コロナウイルス感染症の対応など、安全・安心の基盤づくりが必要、より幅の広い災害を想定した取り組み等を調査研究
○高齢者社会の福祉対策	<ul style="list-style-type: none"> ・土地の行動利用を図り、優良な市街地の再整備を行う有効な手法等及び来仙者の第一印象を決める歩道等の整備や“歩いていて楽しくなるような、仕掛け等、回遊性のあるまちづくり等、優良な市街地に再整備していくべく有効な手法などについて調査及び研究
○市内中心部の活性化について	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽建築物の割合が高まってビルの更新が進まない、建築費の高騰、賃料の低迷による収益性の悪化などに対する建替え促進助成金制度の具体的反応や反響等の調査
○東北大学雨宮キャンパス跡地	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設の開業で懸念される周辺道路の渋滞対策、大規模マンション建設等に伴う小中学校の児童生徒の増加予測等に関する調査研究
○施設の老朽化対策	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用状況、地域のバランス等を考慮した優先順位、施設機能が大きく低下する前に回収する計画保全等について調査研究
○人口減少を見据えた取組について	<ul style="list-style-type: none"> ・東北のダム機能を有する施策。ハード面のインフラ整備、ソフト面にける経済・福祉。教育文化における魅力の創出等の調査研究
○卸売市場の老朽化	<ul style="list-style-type: none"> ・移転から 45 年経過し老朽化が問題となっているが、仙台中央卸売市場は生産から消費までを牽引していく東北

<p>○街路樹の維持管理</p> <p>○財政問題</p> <p>○いじめ問題</p> <p>○待機児童対策について</p> <p>○子育て支援</p> <p>○その他市政全般</p>	<p>の中核的拠点である。本市のみならず東北全体における生鮮食料品流通である。</p> <p>今後の再整備について、現在の場所への建替え、または移転も含めた整備について、現在の墓所への建替え、または移転も含めた整備について調査研究 いて調査及び研究</p> <p>・杜の都仙台の更なる進化のため、理想的なインフラの維持更新のあり方など、市民の安全・安心の確保を考慮し、街路樹の樹升の撤去など適正な維持管理について引き続き調査研究</p> <p>・財源確保と財政規律の現状について調査・研究</p> <p>・スクールカウンセラー等、計画的な人員拡充、いじめ対策選任教諭・児童支援教諭の拡充について引き続き調査研究</p> <p>・保育基盤の整備推進、認可保育所の定員拡充、入りの枠の拡大等、引き続き調査研究</p> <p>・子育て支援制度と自治体行政、重要時医療の拡充に向けた調査。</p> <p>☆上記項目等、継続的に調査研究 ☆その他、各種団体、仙台市内における地元活性化対策等、調査やヒヤリングを行い活動</p>
--	--

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和2年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 庄司俊充



調査・研究テーマ	活動内容
<p>新型コロナウイルス対策</p> <p>自然災害に関する課題</p> <p>東日本大震災に関する課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域経済の振興、産業振興政策 ・ 地域のふれあいと活性化 ・ 自己、地域、行政、民間の防災対策について ・ 未来に向けた災害時の対応（教育の中や地域などで受け継いでいく教訓） ・ 障害者の社会参加の就労支援体制 ・ 介護予防と介護支援の充実 ・ 高齢者の健康づくり（生涯学習や市民農園など） ・ 子育て支援施設、制度の充実 ・ 災害時の対応（要介護者、未就学児等支援が必要な方への在り方） ・ 環境への負荷の少ない都市づくり ・ 水、緑保全の対策推進 ・ 個性ある新産業の創生 ・ にぎわいや豊かな生活文化をつくる産業の振興 ・ 屋上緑化 ・ 泉ヶ岳の活用のあり方 ・ 産業誘致 ・ 休耕田の利活用、市民農園の拡充 	<p>新型コロナウイルスによる影響は日本のみならず、世界規模で多大なものとなっている。感染症予防・対策に関しての地方自治体の役割は、多岐にわたる。経済状況の悪化に伴う事業継続の危機に対する補助・助成の強化、感染症対策の取り組みの強化、ワクチン接種に関する取り組み等に関して企業や団体からヒアリングし調査を行った。</p> <p>コロナ禍の中で住民福祉に関して、感染リスクを伴うものではあるが、単独高齢者や障害者の方、障害をお持ちの家族から多くの要望や相談が多かったが、行政サービスで感染予防対応できるものがあればお知らせするなどし、対応した。</p> <p>地域や各種団体への聞き取り・現地調査や陳情要望等に関しても当局他、議会や委員会の質問等で行った。</p> <p>研究テーマについて市民や各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題点などを抽出し、議会の場での議論や要望、提案活動、働きかけなどを行っている</p>

- ・市街地の賑わい活性化
- ・人にやさしいまちづくりについて
- ・農業振興策について
- ・新産業創出について
- ・観光振興について
- ・地方創生、一億総活躍社会実現に向けた取り組みについて
- ・地方創生を見据えた今後の地域経済活性化事業の展開について
- ・仙台市内パークゴルフ場の新設整備
- ・農地の有効活用と農と食の連携
- ・スポーツツーリズム
- ・いじめ問題
- ・商店街活性化事業について
- ・外国人観光客誘致について
- ・まちの魅力の発信、広報について
- ・2025 問題
- ・東京オリ・パラリンピック
- ・高齢者や子供を地域で見守る環境づくり
- ・8050 問題
- ・引きこもり、自死問題
- ・ゴミ減量
- ・地元産木材の積極的な活用
- ・音楽ホール、文化施設について
- ・その他

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和 2 年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党
議員名 岡部恒司



政務活動テーマ	活 動 内 容
○高齢者社会の福祉対策	一人暮らし高齢者世帯、高齢者夫婦世帯の増加、認知症高齢者の増加により、地域特性にあった生活支援サービスや見守り等サービス提供の必要性を調査
○地域（生活）道路の整備	大規模震災・津波以外の大雨・台風等による災害対策、廃止された都市計画道路地域や危険区域内の安全安心確保のため、道路・歩道整備の必要性等の調査
○道路施設の老朽化について	仙台市内道路・橋梁・老朽化の現状・具体的な対応策、今後の計画等を調査研究
○新設道路整備	都市計画道路整備計画の現状・進捗、今後の具体的な取り組み、新設の可能性、国の対応と考え方
○東北 77 市連携推進	東北連携による経済・観光・防災減災等の取り組み現状、今後の計画、課題、東北人の意識調査
○防災減災先進都市	被災地検地として被災他都市への支援策、全国へ情報発信の方法、意識調査
○防災協定	他都市及び議会と協力、情報交換しながら、推進・提言
○地元企業育成	地元企業の具体的な要望、支援策等の調査
○シティセールス	東京事務所をシティセールスの拠点にするための課題、可能性、必要性の調査
○分煙の更なる推進	喫煙するひと、しない人の共存を目指す施策の研究 ☆上記項目等、継続的に調査研究 ☆その他、各種団体、仙台市内における地元活性化対策等、調査やヒヤリングを行い活動

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和2年度 政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 齋藤 範夫



政務活動テーマ	活 動 内 容
I 震災関連	<ul style="list-style-type: none"> ○地域防災計画について調査・研究。 ○避難所運営マニュアルについて調査・研究。 ○津波被災地の復興について調査・研究。 ○津波防災対策について調査・研究。 ○被災者支援のあり方について調査・研究。 ○農業の再生について調査・研究。 ○生活再建支援について調査・研究。 ○食糧等の備蓄について調査・研究。 ○災害対応法制と自治体権限について調査・研究。 ○メモリアル拠点施設について調査・研究。 ○心の復興について調査・研究。 ○災害危険区域の利活用について調査・研究。
II その他	<ul style="list-style-type: none"> ○行政改革について調査・研究。 ○財政運営について調査・研究。 ○議会改革について調査・研究。 ○大都市制度について調査・研究。 ○空き家問題について調査・研究。 ○働き方改革について調査・研究。 ○公民連携と共創について調査・研究。 ○待機児童対策について調査・研究。 ○認知症対策について調査・研究。 ○介護保険について調査・研究。 ○都市間連携について調査・研究。 ○道路照明灯問題について調査・研究。 ○新型コロナウイルス感染症対策について調査・研究。 ○コロナ禍における避難所運営について調査・研究。

政務活動テーマ	活 動 内 容
	<ul style="list-style-type: none"> ○泉中央地区のまちづくりについて調査・研究。 ○新交通システムについて調査・研究。 ○学力の育成について調査・研究。 ○生活困窮者自立支援について調査・研究。 ○子どもの貧困対策について調査・研究。 ○街路樹問題について調査・研究。 ○健康寿命の延伸について調査・研究。 ○若者参画について調査・研究。 ○地方創生について調査・研究。 ○いじめ問題について調査・研究。 ○気象災害への対応について調査・研究。 ○防災訓練のあり方について調査・研究。 ○観光振興と宿泊税について調査・研究。 ○ガス事業の民営化について調査・研究。 ○コンパクトシティと都市計画について調査・研究。 ○国際姉妹都市交流について調査・研究。 ○大学との連携について調査・研究。 ○自治体土地政策について調査・研究。 ○動物の愛護・管理について調査・研究。 ○A I と自治体業務について調査・研究。 ○仙台城大手門の再建について調査・研究。 ○食の安全・安心について調査・研究。 ○自治体施設の有効活用について調査・研究。 ○まちづくりの評価手法について調査・研究。 ○音楽ホールについて調査・研究。 ○水道事業のコンセッション方式について調査・研究。 ○健康格差とゼロ次予防について調査・研究。 ○拉致問題について調査・研究。 ○自治体D Xについて調査・研究。 ○文化芸術によるまちづくりについて調査・研究。 ○格差社会における地域政策について調査・研究。

令和2年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 村岡 貴子



政務活動テーマ	活動内容
○教育と福祉の充実 ・いじめ・不登校児生徒対策	・スクールカウンセラーやさわやか相談員の拡充を求め拡充が図られている一方、スクールソーシャルワーカーの活用が鈍っている現状を指摘し、学校と家庭を繋ぐ役割の存在が解決の道に不可欠であると考え。今の学校の現状、対策は学校側の対策であり、子供や家庭に寄り添っている対策とは言えないと考える。その為、学校の現場にも福祉の観点を増やすべきと働きかけている。常に学校に相談相手や声を聴いてくれる大人がいる環境を実現するために求めた。環境づくりの推進のため求めるとともに現状を多方面にわたって調査研究
・ひとり親対策の拡充など子育て世代への支援策	・子供の貧困対策、子育て支援、ひとり親の支援策が重要と考える。現状を調査研究している。核家族化が進み子育てや家庭の悩みを相談する相手がなく、精神疾患や虐待などに繋がるケースが見られる。原因を取り除く支援とまずは現状からの脱却として、相談対応窓口の増加や養育里親を一時預かり（ショートステイ）出来るようにし、児童相談所の負担軽減につなげるように働きかけている。コロナ禍での貧困も増えていることから金銭的な支援策も求めた。また、相談内容な解決策が多方面にあるために窓口の一本化など横ぐしを入れる様に努めた

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・行き場のないひとたちへの支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校対策として、フリースクールの活用や適応指導センターだけではなくふれあい広場など多様な居場所づくりの必要性の調査研究 ・ひきこもりの方々に寄り添うことが出来る支援対策の構築のための調査研究
<ul style="list-style-type: none"> ・出産から育児まで切れ目のない支援確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・産後ケア事業について、利用する側、提供する側、双方で改善要望があり、その解消に努めた。実施主体は本市である。委託先のことを他人事と思わず寄り添った体制を求めた。また、実績をより拡充し、ケアが必要な方々が利用しやすくなる用の求めるとともに調査研究の実施
<ul style="list-style-type: none"> ○防災減災への街づくり ・消防団活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団活動のより活性化を求めるとともに調査研究
<ul style="list-style-type: none"> ・消防隊の救急体制や大規模改修 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急車の到着遅延地域である小松島出張所の救急対応のできる施設への建替えを求めた また、大規模改修した消防署について現状に則した改修であったか確認をし、万全な体制で活動できるように求めるとともに調査研究の実施
<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動適応法の基づいた雨水対策の街づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動適応計画に基づいた雨水対策の提言。下水道マスタープランの見直し。町のミニ開発などによる保水力低下の対策についての調査研究。 ・気候変動適応法では今後温暖化が見込まれる環境に従い、雨量の増加も見込んだ対策をするように策定されている。仙台市としても令和元年東日本台風の被害を繰り返さないためにも国の補助支援策も活用しながら先を見据えた対策を求めるとともに調査研究の実施

<p>・新型コロナウイルス対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップの改定やHP 上でのアクセスの仕方が複雑なので市民の方々に素早く確実な情報が届くように求めるとともに調査研究の実施 ・新型コロナウイルス感染症対策として救急隊の体制を確認し、発熱が伴う患者の搬送への感染防止の対策を求めるとともに調査研究の実施 ・コールセンターの活用や保健所の体制強化。ワクチン接種の迅速化や接種スケジュールについて混乱回避にむけて提言 ・経済的な支援策について個人や支援事業者に対し取りこぼしのないように広報誌作成し周知に努めた ・支援内容に対し不公平感を取り除くよう調査研究
<p>◇2021 より仙台市基本計画が策定されそれに応じて実施計画として目標と施策が示された。また杜の都環境プランも策定され仙台市として新たな岐路を迎えた。確実な施行の為に調査研究した</p> <p>◇公共施設マネジメントプランの進捗状況や木材利用など運用についての調査研究</p> <p>◇産学官連携について各団体との勉強会や意見交換など調査研究</p> <p>◆仙台市民が住みやすい環境となるように、多方面にわたり調査研究を実施し、的確かつ適切な情報・知識を得て 国、県などの施策や助成・補助を活用出来る様に取り組む。市民の声を受け止め活かして参るために間口を広げ多くの方々に接し、情報発信する事に努めました</p>	

令和2年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党
議員名 千葉修平



政務活動テーマ	活動内容
◇仙台市の市政報告、並びに報告	市政報告書の発行第二号、第三号を発行し仙台市民に広く配布した。
◇川崎市ヘイトスピーチ禁止条例についてのヒアリング	日本初の条例制定の背景と内容を精査し、また実際の市民の反応、功罪をヒアリングした。
◇川崎市議会・音声認識システムの視察	視覚に不自由のある市議会傍聴者に対し、音声とほぼ同時に文字化するシステムを視察した。
◇メガソーラー問題が発生している他都市の視察、条例研究	現在、仙台市内で起きているメガソーラー問題について、他都市の類似事例の現場視察を行うとともに、条例研究を行った。
◇領土・主権展示館視	領土問題の実情を知り、また、仙台市内でも市民に広く共有するための手法を学ぶ。
◇女川原発の視察および女川町役場訪問	原発再稼働を控えた女川原発の安全対策の視察および女川町長と住民とのコミュニケーションの手法を学ぶ。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
◇盛岡市役所ヒアリングおよび 市内視察	盛岡市役所にて「歴史的風致維持向上計画」等をテーマにヒアリング。その後、同市内の風致地区を視察。
◇紫波町オガールプロジェクト 視察	紫波町にてオガールプロジェクトについて、担当者のヒアリングおよび現場を視察。
◇村山祥栄・前京都市長選候補者 による地方議員研修会参加	村山氏の経験を生かした実践的な行政改革、政策立案の手法などを学ぶ。
◇元京大教授との意見交換	少子高齢化、人口減少が進む中、日本財政と社会保障の現状や今後のあり方等について意見交換を行った。また、MMT理論等、専門家の目から見た知見等を伺った。

令和2年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 内藤 良介



政務活動テーマ	活動内容
○台風19号や大雨による被害状況を踏まえた問題対策	○台風19号や大雨による被害地の復旧状況の視察をして地域の方々との意見交換を行った。 ○国の制度利用について国会議員に陳情・要望し意見交換を行った。 ○側溝清掃による浸水被害軽減のため、市の予算に負担をかけずに行う方法について市民の皆様や地元中小企業の方々との意見交換を行い、一度実際に側溝清掃を行った。
○地域交通の必要性について	○現在地域交通のある、坪沼地区・燕沢地区以外の地域において必要としている地域があるか市民の皆様と意見交換と現地調査を行った。 ○現在地域交通を導入しようとしている市民の方と意見交換・現地調査を行い、問題を認識。
○若者の地元定着について	○地元大学生とコロナ禍の状況も含めた地元定着の問題について意見交換を行い、要望等を伺った。 ○大手就活情報サイトの方と意見交換を行った。 ○地元中小企業の方とコロナ禍の状況も含めた新規雇用の問題について意見交換を行った。

<p>○自転車事故問題について</p>	<p>○地元大学生と自転車事故問題解決について意見交換を行い、現地調査を行った。</p> <p>○杜の都の自転車プランの改定にあたり特に問題となっているヘルメット着用の必要性について問題となっている事の調査を行った。</p>
<p>○いじめ問題について</p>	<p>○いじめ問題を解決していくにあたり、本市の35人以下学級の事や、どのようにしたらいじめの問題解決につながるのかを、専門にしている方との意見効果や現状の問題について調査研究した。</p>
<p>○地域問題として</p>	<p>○コロナ禍の状況においての学生の問題について学生の方々と問題点解決に向けた意見交換を行った。</p> <p>○地元の道路状況等の問題点について市民の方と意見交換を行った。</p>
<p>○杜の都仙台の樹木等による問題について</p>	<p>○植栽からかなりの年月が経ち根上がり等の問題について現地調査を行い、地域住民との意見交換を行った。</p>
<p>○コロナ禍の対応について</p>	<p>○市民の皆様との現状問題等の意見交換を行った。</p> <p>○経済回復に向けた問題等について意見交換を行った。</p>
<p>○防災について</p>	<p>○マイタイムライン活用に向けての必要性等意見交換を行った。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和二年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 自由民主党

議員名 田村 勝



政務活動テーマ	活動内容
○新型コロナウイルス対策	<p>◇<u>経済対策</u></p> <p>中小企業や飲食店、商工会等に新型コロナウイルスによる影響を調査し支援制度等の情報発信を迅速に行った。</p> <p>◇<u>教育施設での対策</u></p> <p>教育施設でのコロナ対策として、他都市の状況を調査したうえで対策を提言した。</p>
○まちづくり関連	<p>◇<u>冠水対策</u></p> <p>令和元年東日本台風での被害を踏まえ、本市における冠水対策優先地域を絞り込み、排水施設の管理改善やポンプ場の増設を求めた。</p> <p>◇<u>公園施設の充実</u></p> <p>他の先進的な取り組みを調査し、本市への導入を提言し、魅力ある公園づくりを求めた。</p>
○交通関連	<p>◇<u>JR 福田町駅移設と周辺整備について</u></p> <p>地域課題である JR 福田町駅バリアフリー化に伴う駅移設と周辺整備について、地元町内会等と連携して市長に要望書を提出する等、進捗を促した。</p>

<p>○環境関連</p>	<p><u>◇地域交通の提案について</u> 市営バスの利便性の低い地域住民よりヒアリングを行い、移動実態調査を提案し地域交通を提言した。</p> <p><u>◇渋滞解消</u> 渋滞地点を指摘し、交通量調査と改善を提言した。</p> <p><u>◇大気監視体制について</u> 仙台港における大気の状態と監視体制についての情報発信を行った。</p>
<p>○教育関連</p>	<p><u>◇通学路の改善</u> 小中学校の通学路を中心に補修や横断歩道の要望等の安全対策の対応を行った。</p> <p><u>◇ICT教育の推進</u> 他都市の先進事例を研究し、本市学校施設を視察しICT教育の現状を確認し調査研究を行った。また、GIGAスクール構想から発展した不登校対策等を提言した。</p> <p><u>◇学校施設の改善</u> 学校の教育環境向上のためPTA等の学校関係者や児童生徒の意見を確認し意見を徴収し施設改善に務めた。</p> <p><u>◇児童クラブの改善</u> 本市の課題のある児童クラブにおける改善のため、利用者の保護者と意見交換を行った。</p> <p><u>◇英語教育の充実</u> 外国語が小学校で教科化されたことを踏まえ、本市の児童生徒の全国でのレベルを確認し、英語教育のレベル向上を提言した。</p> <p><u>◇プログラミング教育の充実</u> プログラミング教育が小学校で教科化されたことを踏まえ、本市学校施設を訪問しプログラミング教育を実際に視察。プログラミング的思考</p>

<p>○復興関連</p>	<p>力を養うためのモデル授業を推進した。 <u>◇PTA や教職員側の作業改善</u> 学校納付金作業やPTA 活動等、学校関連の作業効率化を他都市を調査したうえで推進した。 <u>◇東部沿岸部の復興</u> 津波被災地である本市東部沿岸部において現状の確認や地域住民の意見交換を行い、改善を提言した。</p>
<p>○消防団関係</p>	<p><u>◇消防団の環境改善</u> 消防団の現状を把握し機能充実を提言した。</p>
<p>○デジタル化の推進</p>	<p><u>◇AI によるデジタル化の推進</u> AIOCR・AI コンシェルジュ・AI チャット・AI によるインフラ点検等の最新の導入事例を研究し提案した。</p>
<p>○防災関係</p>	<p><u>◇防災関連の課題認識</u> 青年会議所、地域防災リーダー、町内会関係者、学生等、様々な立場の方々と意見交換し課題を共有した。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和 二 年度政務活動報告書（会派内用）

会 派 名 自由民主党

議 員 名 猪又 隆広



政務活動テーマ	活 動 内 容
○コロナ禍における情報発信のあり方	・他都市でも実践している市長定例記者会見のライブ配信を提言するとともに、本市 HP の見にくさを市民の皆様からご指摘いただくことが多かったので、自治体広報に関して、外部アドバイザー登用について提言。また、自治体広報の在り方として、政令指定都市 17 市が採用している LINE 公式アカウントの創設を求めた。
○本市の目指す ICT 教育の方向性と今後の課題	・コロナ禍において、子どもたちの学びの環境が変わってきた。国の GIGA スクール構想における ICT 教育の充実を本市でも進めており、一人一台端末の中、本市のオンライン教育の環境を整える必要がある。本市での家庭でのインターネット環境の現状と、本市市立小中学校に導入されるタブレット端末に LTE モデルも導入が必要であること、教職員の端末は児童生徒と同じものである必要があること、校内ネットワークの早期整備、ICT 支援員の導入、情報活用能力の重要性について求めた。
○GIGA スクール構想における一人一台端末導入後の教育現場の諸課題	・本市小中学校で導入される端末である Chromebook について、学校内高速ネットワークの整備、端末を保管する充電保管庫の指針、公教育の平等性、児童生徒ごとのアカウント取得、情報教育推進校の設置、担当課の設置について、教育の情報化の課題を認識してもらうための市長の教育現場訪問について求めた。

<p>○要配慮者施設の避難確保計画の実情とコロナ禍における指定避難所の課題</p>	<p>・高齢者施設における避難確保計画の達成状況と事業者支援、コロナ禍における避難所体制の整備と混雑状況の「見える化」と分散避難の発信、災害弱者や妊婦のホテル・旅館への避難への問題提起。</p>
<p>○本市における人事交流の在り方</p>	<p>・中央省庁や自治体間の人事交流活発化、民間と自治体の相互人事交流の重要性、災害時の自治体間交流(対口支援)の目指すところについて。</p>
<p>○地域防災計画の見直し</p>	<p>・地域防災計画の見直し、東日本台風後の避難所運営マニュアル、地域版避難所マニュアルの作成状況、コロナ禍における避難所のキャパシティの適正化について意見交換。</p>
<p>○各種がん検診について</p>	<p>・がん検診受診率向上の取り組み、がん検診の受診率向上のデータを本市 HP での公開、健診方法の見直し、コロナでのがん検診受診控えについて。</p>
<p>○動物管理、地域猫活動について</p>	<p>・予防注射接種率向上の取り組み、未接種の犬にかまれた事例、猫の殺処分について、仙台市人と猫との共生に関する条例の効果、町内会と連携した地域猫活動の実施。</p>
<p>○本市の目指す情報教育の在り方</p>	<p>・本市の情報教育の方向性、情報教育推進 2021、端末持ち帰り、不登校児童生徒への端末活用と端末貸与による授業参加、講師に対する評価基準の明確化。</p>
<p>○仙台国際ハーフマラソン 2021 チャレンジレース</p>	<p>・コロナ禍におけるマラソン大会の在り方、感染防止対策の徹底、スポンサー等からの大会開催経費の見通し。</p>

<p>○東京 2020 オリンピック・パラリンピックのホストタウン</p>	<p>・ホストタウンとの協議状況、オンラインを活用したホストタウンとの交流。</p>
<p>○ SDGs 未来都市選定後の具体的な取り組み</p>	<p>・3月に開催される仙台防災未来フォーラムでのSDGs未来都市の周知、市民や企業とのSDGs協定のように市民を巻き込んだSDGsの発信の重要性。</p>
<p>○次代を担う若い世代への防災・減災に関する周知啓発</p>	<p>・未就学児が来館者の2割いる仙台市科学館の空きスペースを活用した防災教育の徹底や地震体験車「ぐらら」の活用。</p>
<p>○LINE公式アカウントを活用した今後の戦略</p>	<p>・公式アカウントを活用したコロナワクチン接種ができる場所の周知や予約システムへの案内、ワクチン接種の分析結果公表、利用者に対するニーズ調査、区役所窓口等の手続のデジタル化推進、高齢者の中でデジタルの情報格差が生じないような対策</p>
<p>○都市計画道路・宮沢根白石線の進捗状況</p>	<p>・工期の遅れが発覚した際に、町内会や町内会長等への地域住民に対しての情報発信体制。</p>
<p>○経済成長戦略2023</p>	<p>・地域ブランド「都の杜・仙台」のECサイトの充実とブランド力向上のための参画事業者と経済局の一体化、国の交付金が切れた後の地域ブランドの在り方、コロナ禍における市内経済の再生に向けた取り組み。</p>
<p>○消防団員の在り方</p>	<p>・団員数の減少に対する取り組み、幽霊消防団員の実態と対策、年額報酬の在り方、機能別消防団員制度、ICTを活用した消防団活動、youtubeを活用した消防団広報について。</p>

<p>○ICT 教育の推進</p>	<p>・GIGA スクール実践校の在り方と各学校への周知、人事異動における ICT 教育に理解ある校長の配置の重要性、ICT 支援員の試行的配置、ICT 教育を導入したことによる情報格差の拡大</p>
<p>○不登校対策推進事業</p>	<p>・不登校児童生徒数がなかなか減らない中、教職員の不登校対策ハンドブックを活用した研修体制、不登校児童生徒の学校間での情報共有、何度も学校が変わる講師の新 1 年生への配置は考慮すべきと提言。</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。